



ダメではない!主に期待しよう!

『海の中に道を、激しく流れる水の中に通り道を設け、戦車と馬、強力な軍勢を引き出した【主】はこう言われる。彼らはみな倒れて起き上がれず、灯芯のように消え失せる。先のことに心を留めるな。昔のことに目を留めるな。見よ、わたしは新しいことを行う。今、それが芽生えている。あなたがたは、それを知らないのか。必ず、わたしは荒野に道を、荒れ地に川を設ける。』 イザヤ書 43 章 16 節～ 19 節

イスラエルの民は、国が滅び、神殿は破壊され、町は廃墟となる中で、敵国バビロンに捕らえられ、捕虜として連行されました。いわゆるバビロン捕囚です。それは非常に悲惨で、屈辱的で、絶望的な出来事でした。異国の地での長い捕囚生活。目の前には広大な荒野が広がり、先のことなど全く考えられないような状況でした。そのような中で、主は語られました。「見よ、わたしは新しいことを行う。今、それが芽生えている。あなたがたは、それを知らないのか。」

それは、この捕囚の状態から民を解放し、エルサレムへ帰還させるという約束でした。何という光であり、慰めであり、希望でしょうか。つまり主は、バビロンから民を救い出されると言われたのです。

『海の中に道を、激しく流れる水の中に通り道を設け、戦車と馬、強力な軍勢を引き出した【主】はこう言われる。「彼らはみな倒れて起き上がれず、灯芯のように消え失せる。』これは出エジプトの紅海横断の出来事を指しています。紅海が分かれ、イスラエルの民が救われた出来事は、イスラエルにとって後にも先にもない、偉大で輝かしい奇跡でした。そのような中で、主はさらに語られます。「必ず、わたしは荒野に道を、荒れ地に川を設ける。」

荒野とは道のない場所です。荒地とは、開墾されていない荒れた土地です。そのような場所に道を造り、水の全く

い荒れ地に川を流す。つまり「新しいこと」とは、人の力によるものではなく、神にしかできないこと。神のみがなさるみ業です。

今、日本では物価が高騰し、生活に欠かせないガソリンなどの値段も大きく上がっています。また教会においても、様々な課題があります。教会に人が集まらない。教会員の高齢化、後継者の問題、そして経済的な問題など、多くの課題が山積しています。これからの日本、そして教会は、荒野や荒地のように先が見えない状況かもしれません。人間の目から見れば、絶望的に思える状況です。

しかし、私たちの神は今も生きておられます。主は私たちの祈りを聞いてくださるお方です。聖書はこう約束しています。『しかし、このことは、「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの、人の心に思い浮かんだことがないものを、神は、神を愛する者たちに備えてくださった」と書いてあるとおりです。』 1コリント 2 章 9 節

主は生きておられます。ダメではありません!主に期待しましょう!

最後に、皆さんでこのみことばを「みことばの剣」として握り、声を出して宣言しましょう。

『先のことに心を留めるな。昔のことに目を留めるな。見よ、わたしは新しいことを行う。今、それが芽生えている。あなたがたは、それを知らないのか。必ず、わたしは荒野に道を、荒れ地に川を設ける。』



上條実

リバイバルミッション
サーバントチーム

レポート 蒙韓日合同リバイバル聖会@韓国 2026.2.23-27

昨年2月、日本で産声を上げた「蒙韓日合同リバイバル聖会」。その情熱を継承し、今年は2月23日から27日までの5日間、韓国カピョン郡加平にあるオリウンビレッジにて「蒙韓日リバイバルミッション」が開催されました。モンゴルから32名、日本から28名、そして地元韓国からは約200名もの参加者が集結し、国境を越えた熱い祈りの時が持たれました。例年、この時期の加平は雪深い極寒の地として知られていますが、聖会期間中は不思議なことに春を思わせる穏やかな天候に恵まれました。参加者同士が交わす「あなたがいるから春が来ました！」という挨拶は、まさに主の愛によって凍てついた心が溶かされ、新しい命が吹き込まれる聖会の雰囲気象徴する言葉となりました。

第1日目：歓迎と預言的なビジョン

日本の各地から出発したメンバーは仁川国際空港で合流し、チャーターバスで会場へと向かいました。到着時には既にオープン礼拝が始まっていましたが、韓国・モンゴルの兄弟姉妹たちは遅れて到着した日本チームを温かく迎え入れ、すぐに大きな恵みの輪へと加わることができました。会場となったオリウンビレッジは、ソウルのオリウン教会が運営する広大な研修施設です。山間の静かな環境の中に、荘厳な教会堂、機能的な宿泊施設、カフェ、食堂が完備されており、主を礼拝する聖会には最高の場所でした。初日の夜は「コリアンナイト」が開催されました。ソウルチームによる力強い賛美に始まり、次世代を担う若者たちの熱烈な歌声が会場を包みました。講師のイ・ビョン Chol先生（春川）は、「日本、韓国、モンゴル、そして脱北者たちが一つの弓矢となり、アジアのイスラム圏に向けて福音の矢を放たなければならない」という預言的なメッセージを語られました。この「宣教の矢」というビジョンは、参加者全員の心に深く刻まれました。



第2日目：証しとスポーツ、そして歴史の共有

2日目の午前には「リバイバル聖会1」が行われました。日本からは瀧川充彦先生が昨年のモンゴル・ゴビ砂漠ツアーでの主の御業を証しされ、韓国のユ牧師夫人は、昨年の日本での合同聖会への参加の際に、春川から出発した約30名の行き帰りの航空券がキャンセルされてしまった事を通して、神さまが参加者にどのような恵みを与えて下さったかを語られました。モンゴルの牧師先生からは、厳しい環境下にある宣教の現状が報告され、互いの国が置かれた状況を深く理解する時となりました。午後は一転して、日韓の若者たちが混成チームを結成してのサッカー大会が開催されました。言葉の壁を越え、一つのボールを追いかける中で真の友情が育まれました。その後はドラマ『われ土方なれど～滝元明物語』の鑑賞会が行われました。故・滝元明師の生涯を描いたこの作品に、本集会のために韓国語とモンゴル語の字幕が付けられました。多くの参加者が「主への献身の姿に涙が止まらなかった」と深い感銘を受けていました。

■現地の参加者の声

20年前にオーストラリアに住んでいて、アフリカへ行き子ども達を助ける働きをしたいと思っていたが、神さまから韓国に帰って、韓国のために祈るように語れ、韓国に戻ってきた。今回の聖会の中でイ・ビョン Chol先生が「韓国・モンゴル・日本がひとつにされ、世界に弓矢のように放たれて遣わされていく」と語られたことが、自分が祈りの中で神さまに語られていた事と同じで驚いている。 ニックネーム/ピーターさん



第3日目：とりなしの祈りとジャパンナイト

3日目の午前は「世界のための祈り」をテーマに、中国での迫害や北朝鮮の現状について学び、心を合わせて祈りました。午後はナミソム観光や青少年向けプログラムなど、いくつかのコースに分かれて交わりの時を持ちました。聖会を締めくくる「ジャパンナイト」では、サクソ奏者の関真哉さんの演奏が会場を魅了し、滝元順先生が使徒の働き 13章 41節からメッセージを語られました。「主は私たちの想像を超える計画を備えておられる」との言葉に応答し、最後は国籍を越えて手を取り合い、一つとなって祈りと賛美の喜びにあふれました。

第4・5日目：境界線での祈りと旧統一教会本部でのとりなしの祈り

4日目は、コソンの町にある軍事境界線（DMZ）に建つ教会を訪れました。北朝鮮を目前に、一同で朝鮮半島の平和と解放のためにとりなしの祈りを捧げました。日本から参加した小学4年生の少年の「すべてはイエス様が造られたものです。すべてをイエス様に捧げます」という純粋な祈りは、参加者の心を打ち、境界線の小ささと神の主権の偉大さを改めて感じさせました。最終日の5日目は、旧統一教会本部周辺を訪れ、その地の癒やしと回復のために祈りました。巨大な宗教施設が立ち並ぶ中、イエス・キリストの真理の光がこの地を照らすことを宣言し、すべての行程を終えました。

結び

5日間のツアーを通して、私たちは「宣教の弓矢」として整えられました。モンゴル、韓国、日本、この三つ撚りの糸の働きこそが、これからの世界宣教において不可欠な鍵となることを確信しています。全てを守り、素晴らしい出会いと天候、そして豊かな霊的糧を与えてくださった神様に、心からの感謝と栄光を捧げます。ハレルヤ！



韓国と日本の次世代の若者達

参加者の声

■楽しかったことは？

サッカー大会、DMZ
韓国語モンゴル語と日本語の賛美、祈り、青年の分科会、賛美、同世代の交わり、皆さんと再会とまじわり

■印象に残った集会は？

DMZの教会でのとりなしの祈り、モンゴルの方の宣教レポート、モンゴルナイト、ゴリアンナイト、モンゴル・韓国・日本がひとつとなって祈ったこと

■神様から受けた恵みは？

- ・言葉が通いなくても神の家族になれる主の恵み
- ・韓国・モンゴルの方々から愛を受けました
- ・それぞれ与えられている賜物を神さまのために徒唄に用いしていくことを教えられました
- ・人はつくづく罪人であって、神さまの恵みで生かされ、イエスさまにしか希望がないと改めて思った
- ・神の家族との交わり、聖霊に満たされて新たな一歩を踏み出すことが出来て感謝します。



■食事でおいしかったものは？

- ・ダッカルビ
- ・朝食のケロック
- ・キムチ
- ・韓国式しゃぶしゃぶ

■今後参加してみたいツアーは？

- ・扉が開かれたら北朝鮮ツアー
- ・賛美しながら行くツアー
- ・北朝鮮への医療教育支援宣教ツアー
- ・スイスとりなしツアー



Pray for ●●●

霊的戦い、戦略的とりなしだけでなく、教会成長や教会生活はその方法や、手段に目を奪われがちなのかもしれません。今回も SIR 代表の瀧元望氏に伺いました。

秘訣はへりくだり

「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与える。」ですから、神に従い、悪魔に対抗なさい。そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります。神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたがたに近づいてくださいます。罪人たち、手をきよめなさい。二心の者たち、心を清めなさい。(ヤコブの手紙 4章6～8節)

悪魔に対抗する霊的戦いにおいて、主が求められる私たちの霊性、それは「へりくだり」と「従順」、そして、「きよめられる」ことだと聖書は教えます。この時代、多くの人々が強い主張を繰り返し、異なった意見を持つ人々をネット上で攻撃し、自らを正義だとして、平気で偽りを繰り返しています。そこにあるのは、「へりくだり」と真逆の「高ぶり」の霊性です。太平洋戦争をめぐって日本がアジアの他諸国で行った残虐な行為などを認めていくその姿勢を「自虐史観」と揶揄する人々がいます。自らは「先の大戦は自衛のものであり、正しかった」とすら主張し、「謝る」ことは敗北であって自らを貶める(いやしめる)ことだと主張しています。

私たちクリスチャンはどのような霊性を主から求められているのでしょうか？クリスチャンは、主イエス様の十字架の贖いを受け入れ「私は罪人です」と罪を認め、へりくだった経験を持ち、主イエス様に「従順」に従い続ける者です。その意味では、主イエス様を信じない人々から見たら「自虐的な」「弱い」人々だと思われるのかも知れません。しかし、十字架の前に全面降伏し、主イエス様が十字架によって完成し、勝ち取って下さった「救い」を受け取ることは、決して「自虐的な」ことではありません。そこには本当の答えがあるからです。

実は、神の前に「へりくだる」ことこそ、敵である悪魔に打ち勝つ勝利の秘訣です。霊的戦いに

必要なことは、自らの正義を振りかざし、強さや素晴らしさを誇り、強さを主張することではなく、それと正反対に神の前に「へりくだり」主に「従い」自らの罪を認め、きよめられることを求める姿勢がその勝利の秘訣だとみ言葉は教えています。

最近の政権を担う人々や政治団体が用いる言葉は、それに関する広告代理店が人々をマインドコントロールしようと考え出したフレーズで満ちています。「働いて、働いて、働いて」と同じ言葉を繰り返し、「日本人ファースト」「生活者ファースト」「日本列島を強く豊かに」「積極財政」「骨太の政策」など強さを主張することから国民を安心させていこうとしています。それらを通して目の先の利益に人々を誘います。これこそ、「偽りの神」である悪魔の策略であり、真理から遠ざけ、私たちを主イエス様の十字架から引き離していこうとする欺きであることに気づく必要があります。

十字架のことばは、滅びる者たちには愚かであっても、救われる私たちには神の力です。

コリント人への手紙 第一 1章 18節

この世の人々から「弱い」「愚か」であるとなじられても、十字架にあって救われた私たちにとって十字架は、「神の力」です。この世にすり寄ることなく、十字架の福音に堅く立って、「悪魔に対抗する」ものとなりましょう。「そうすれば悪魔は逃げ去る」からです。そのために主が求めておられる霊性は、「へりくだり」であることを知っていきましょう。

主は心の打ち砕かれた者の近くにおられ霊の砕かれた者を救われる。詩篇 34篇 18節

瀧元望

SIR ネットワーク代表



霊的戦い、専門課程 第14期

第14期Vol.8 ハイブリッド開催

5月25日[月] - 26日[火]

講師 / 滝元順、末宗宣行、瀧川充彦、鈴木陽介、ほか

受講料 / 8,800円 [1回10セッション]

宿泊・食事代(1泊2食・朝軽食付)5,500円

※配信は14期終了2026年9月末まで視聴可能

※会場での受講者も配信を視聴することができます。

※vol.6の配信での受講も只今受け付けております。(配信開始予定 4月13日)

※vol.7は配信のみの受講になります。(配信開始予定 5月11日)

会場 / リバイバルミッションセンター

スケジュール

5月25日[月]

13:30~受付

14:00~15:30セッション①②

15:40~17:10セッション③④

17:30~夕食

19:00~20:30研究発表・交わり

5月26日[火]

9:00~10:30セッション⑤⑥

10:40~12:10セッション⑦⑧

12:10~昼食

13:00~14:30セッション⑨⑩



Zoom de フェロシップ ブッククラブ

4月23日 [木] 20:00~ ◎司会進行 / 平岡新人

ブッククラブはオーディオブックに合わせて一緒に信仰書を読み、感想を分かち合うフェロシップです。

今月4/23(木)より新しい本に変わります! ティモシー・ケラー著『イエスに出会うということ』をそれぞれご購入いただき、お集まりください。

イエスに出会うということ

人生の意味と思いがけない答え

ENCOUNTERS WITH JESUS

UNEXPECTED ANSWERS TO LIFE'S BIGGEST QUESTIONS

ティモシー・ケラー

Timothy Keller

著

1,760円

イエスに出会うということ ~人生の意味と
思いがけない答え~ 出版社・製造元:
いのちのことは社 定価1,760円
ティモシー・ケラー (Timothy Keller)
人生の大きな問いに対する、思いがけない答え。
人はイエスと個人的に出会うことで変えられ、私た
ちも今、その出会いによって変えられます。
「人生の目的は何か」「良い人生とは何か」「なぜ世
界には問題が多いのか」「それを正すために何がで
きるのか」——こうした問いは誰もが向き合うもの
です。そして本当の変化は、それらへの答えが変わ
ることから始まります。

Wakamono Worship Wave Presents

賛・美・集・会

SPARK!!!



5.2.sat 3:00pm start

会場◎浜松市天竜壬生ホール 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣 20-2

出演◎エンカウンター東京 (Worship)

神戸輝明 (メッセージ)

岡崎ホープチャペルユースバンド (オープニングプレイズ)

グレイスライフチャーチユースバンド (オープニングプレイズ)

入場料◎無料 自由献金

※配信はありませんのでご了承ください。

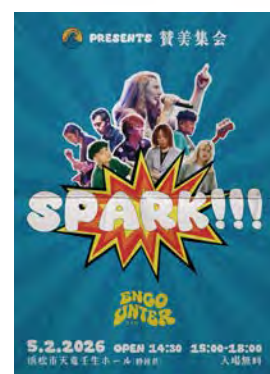
主の勇士たち、さあ集まろう!

共に主を賛美し、リバイバルの火花 (Spark) を解き放ちましょう!

この集会は、若者たちが中心となって立ち上がっている、熱い賛美と祈りの場です。

地域や年齢を越えて、どなたでも大歓迎! 初めての方もぜひ気軽にお越しください。一人ひとりの心に火が灯され、その火が広がっていく……

そんなひとときを、ぜひ一緒に体験しましょう!



ENGO UNTER TYO



お知らせ
チラシが欲しい方は
ご連絡ください!



2026 Go To Mission

4月開催教会



北海道地区 講師／小山健 ● 音楽ゲスト／安武玄晃

4月15日[水] 18:30 帯広キリスト福音教会

4月16日[木] 19:00 川湯ビレッジ道東クリスチャンセンター

4月17日[金] 14:00 十勝めぐみ教会

4月18日[土] 18:00 岩見沢シオンキリスト教会

4月19日[日] 10:30 イエスキリストよころびの教会

4月19日[日] 16:00 小樽ベテルキリスト教会

九州地区 レポート

宮崎・熊本・福岡で3月11日～15日の5日間で8集会開催されました。

主の御名を賛美します。今回、Go To ミッション九州ツアーの中で、3/14(土)に2回も素晴らしい恵みの機会をいただけたことを心から感謝します。午前中は熊本県八代市のシャロンキリスト教会で、夕方からは熊本市の川尻キリスト教会でそれぞれコンサートを行っていただきました。音楽ゲストのDUOB→Zのお二人、冷水氏と石塚氏がピアノとバイオリンの演奏で来られた方々を虜にし、平岡修治先生のユーモアに富み、笑いを挟みながら、しっかりとイエス様の救いを語るメッセージによって、多くの人に福音が届けられました。

特に、今回が受入れ3回目となるシャロンキリスト教会では、教会メンバーひとり一人が周りの方々を誘って、多くの未信者の方が来られ、福音に耳を傾けられました。「何とかして幾人かでも救いに導かれるように」。そう願いつつこれからも教会として来られた人々に関わっていきたく願います。一日に二回もご奉仕して下さった皆さんに心から感謝いたします。

シャロンキリスト教会・川尻キリスト教会牧師 上田努

出席者が全部で50名、内35名が未信者、さらに、キリスト教会に足を踏み入れるのは初めてという方々が何人も混じっていて、これまで特伝をしても人集めができず、実りも得られずということが多くて、長らく失意の時を過ごしていました私共にとっては、全く夢のようでした！しかも、今回は、語られた御言葉が多くの出席者の心に響いた様子が見受けられて、それがとりわけ嬉しいことでした。これらの方々の中から教会と救いに導かれる方々が確実に、起こされますように、続けてお祈りいただければ幸いです。今回と同じく、来年もまた水曜日午後2時に、ぜひお越しいただけますことを願っております。

愛宕キリスト教会牧師 片伯部千鶴子

2026年も福音宣教の働きは継続されます！！

日本世界で活躍する音楽ゲストによる賛美と証の時間、そして日本を代表するメッセンジャーの先生方が、福音を大胆に、そしてストレートに語ってくださいます。現在、開催教会を引き続き募集しています。ぜひ、あなたの教会や地域で開催してください。お申し込みは事務局まで。

- ・Go to ミッション開催は講師、音楽ゲスト、音響がセットになった伝道集会です。
- ・開催のための費用は原則席上献金のみです。
- ・集会案内のためのカラー印刷したオリジナルチラシを200枚まで無料。(増刷も有料で可能です)
- ・集会内容は伝道集会を基本としていますが、リバイバル聖会などの信徒向けの集会も可能です。
- ・教会だけでなく、福祉施設、学校、病院等でも開催可能です。
- ・下記日程以外はメッセンジャーや音楽ゲストのみの派遣も可能です。

2026年度5月～開催予定

スケジュール ※日程は変更することもあります。下記の日程以外にも開催可能です。

- | | |
|--|---|
| ⑤ 関西地区 5/16 (土) - 5/17 (日)
音楽ゲスト◎エイジア メッセージ◎神戸輝明 | ⑥ 北陸地区 5/27 (水) - 5/31 (日)
音楽ゲスト◎エイジア メッセージ◎神戸輝明 |
| ⑦ 関東地区 6/10 (水) -14 (日)
音楽ゲスト◎エイジア メッセージ◎滝元順 | ⑧ 関東地区 6/20 (土) -21 (日)
音楽ゲスト◎エイジア メッセージ◎滝元順 |
| ⑨ 中国地区 6/24 (水) - 6/28 (日)
音楽ゲスト◎井草聖二 メッセージ◎平岡修治 | ⑩ 中部地区 7/1 (水) - 7/5 (日)
音楽ゲスト◎チェ・ヨンドウ メッセージ◎滝元順 |
| ⑪ 関西地区 7/22 (水) - 7/26 (日)
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎田中進 | ⑫ 関西地区 7/25 (土) - 7/26 (日)
メッセージ◎平岡修治 |
| ⑬ 関東地区 8/29 (土) - 8/30 (日)
音楽ゲスト◎関真哉 メッセージ◎平岡修治 | ⑭ 甲信越地区 9/9 (水) - 9/13 (日)
音楽ゲスト◎石塚誠孝 メッセージ◎小山健 |
| ⑮ 中部地区 9/25 (金) - 9/27 (日)
音楽ゲスト◎中村匡 メッセージ◎平岡修治 | ⑯ 四国地区 9/30 (水) - 10/4 (日)
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎滝元順 |
| ⑰ 関東地区 10/10 (土) - 10/11 (日)
音楽ゲスト◎関真哉 メッセージ◎平岡修治 | ⑱ 沖縄地区 10/21 (水) - 10/25 (日)
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎平岡修治 |
| ⑲ 関東地区 11/4 (水) - 11/8 (日)
音楽ゲスト◎関真哉 メッセージ◎平岡修治 | ⑳ 東北地区 11/11 (水) - 11/15 (日)
音楽ゲスト◎チェ・ヨンドウ メッセージ◎田中進 |
| ㉑ 関西地区 12/12 (土) - 12/13 (日)
音楽ゲスト◎安武玄晃 | |



◎参加者アンケートから

九州地区で開催された Go to ミッションの参加者の声をアンケートからお届けします。

素晴らしい時間をありがとうございました。家族が信じられるように祈ります。

音色の美しさにおどきました。もう少し聞きたかった。お話しもわかりやすかったです。

職場でいろいろあって神様から離れていた自分がいた。本当の幸せということを改めて知ることができた。

全てに感動しました。もっとノンクリスチャンの友人達を誘えばよかったとすごく思いました。11/28、友人達にも案内します！

目の前のヴァイオリンがとても素晴らしかったです。初めての経験です。これからも頑張ってください。

素晴らしい演奏といのちのみことばを感謝します。霊の感動を覚え、眠っていた信仰の目が目覚められました。

Revival Mission Presents

あなたに贈る特別なひととき

Go to ミッション 2026 スペシャルコンサート

Gospel & Message

開催決定！！

日程：2026年11月28日（土）

会場：ウェスレアン・ホーリネス教団淀橋教会

東京都新宿区百人町 1-17-8

アクセス◆JR 新大久保駅より徒歩3分 JR 大久保駅北口より徒歩1分

Go to ミッションのメッセンジャー、アーティストが一堂に集う、この日限りのスペシャルコンサート。

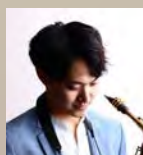
賛美とメッセージを通して福音がまっすぐに届けられる、特別な伝道の時となります。

今からぜひスケジュールに加えて、ご家族やご友人とともにご参加ください。

出演アーティスト
メッセンジャー



※2026年1月時点です。
その他只今、調整交渉中！





2026.4 Schedule

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29 2026 関西地区 Go to Mission	30 Expose The Strategy 霊的戦い専門課程 vol.6	31	1	2	3	4
5 復活祭	6 Zoom de ワカモノ 20:00	7 Zoom de 韓国語 20:00	8	9 Pray for Revival 10:00 小山健 安武玄晃	10	11
12	13 霊的戦い専門課程 vol.6 配信開始	14	15 2026 北海道地区 Go to Mission 小山健 安武玄晃	16	17	18 WWW 17:00
19 2026 北海道地区 Go to Mission ニュース 5月号発行日	20 Zoom de 祈禱会 20:00	21	22	23 Zoom de ブッククラブ 20:00	24	25
26	27	28 Zoom de 神学校 OB 20:00	29 昭和の日	30	1	2 WWW "SPARK" 15:00 @ 壬生ホール

桜のつぼみもふくらみ、春の訪れを感じる季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。日頃よりリバイバルミッションの動きを覚え、お祈りと尊いご献金をもってお支えくださっておりますことを心より感謝申し上げます。さて、1月の会計の収支は約26万円ほどのマイナスとなりましたが、その中にも主の守りを覚えています。皆さまから献げられる尊い献金とお祈りによって宣教の動きは支えられ、各地で福音を届ける歩みが続けられていることを感謝しております。新しい年度を前に、各地で新たな機会も備えられつつあります。これからも主の備えと導きに信頼し、皆さまから託された祈りと思いを携えて、福音を必要としている方々のもとへと歩み続けてまいります。引き続き、リバイバルミッションの動きのためにお祈りとご支援をお願いします。

●献金送付先●
三菱UFJ銀行 / 名古屋営業部 普通 2569313
ゆうちょ銀行 / 振替口座 00860-0-33814
クレジットカードによる献金 <http://j-revival.com/rm/card/>



●会計報告2026年1月

収入		支出	
一般献金	1,641,370	事務運営管理費	1,238,562
集会献金・参加費	0	一般旅費交通費	5,090
国内宣教指定・集会献金	249,000	通信費	230,766
世界宣教指定・集会献金	6,000	印刷費	157,630
霊的戦いセミナー・献金・参加費	53,680	国内宣教諸経費	170,206
受取利息	0	霊的戦いセミナー諸経費	57,919
		集会諸経費	0
		世界宣教諸経費	0
		銀行借入返済	351,479
収入合計	1,950,050	支出合計	2,211,652
		1ヶ月間差額(1月)	▲261,602

クレジットカードでも献金出来ます。



フリーダイヤル ☎0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
✉office@j-revival.com
ホームページ <http://www.j-revival.com>
※次回ニュースPlus5月号 (vol.22) は
4月19日 (日) 発行予定です。



リバイバルミッション情報
祈りのLINE登録してお祈りください!



リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!
◎友達登録方法・・・「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録



それぞれフォロー、登録して下さい。
Facebook, Instagram, X, YouTubeのアカウントがあります。